

第23回アジア獣医師会連合（FAVA）大会・開会式 !!

2024年10月25日（金）、韓国・大田市の大田コンベンションセンターにおいて、「第23回アジア獣医師会連合（FAVA）大会」の開会式が行われました。



開会式では、冒頭、大会旗の引継ぎセレモニーが行われました。

藏内勇夫前 FAVA 会長からホ・ジュヒョン新 FAVA 会長へ、大会旗が手渡されました。



藏内前会長 ホ新会長

引継ぎセレモニーの後、ホ・ジュヒョン FAVA 会長からの開会挨拶をありました。



その後、岸田文雄前内閣総理大臣からのビデオメッセージが届けられました。



【岸田文雄・前内閣総理大臣：ビデオメッセージ】

今回の大会のテーマは、「**アジアの獣医師の結束と前進**」と伺っておりますが、開催地の大田（テジョン）は、韓国で最も美しくダイナミックな都市の一つであり、大会にはうってつけの場所です。

アジア獣医師会連合（FAVA）の使命は、獣医学分野における治療、研究、教育を改善することにより、地域の動物の生活の質を向上させることと聞いております。

アジア獣医師会連合の会長を務められた**藏内勇夫**会長は、以前からワンヘルスの実践に基づく感染症対策が必要と考え、医師と獣医師のネットワークを構築、連携活動に取り組み、ワンヘルスをテーマとした「FAVA福岡大会」を開催し、大会を成功させるなど、これまでの功績が高く評価されています。

新たに会長に就任された韓国の**ホ・ジュヒョン**博士におかれても、ワンヘルスアプローチに基づく感染症対策の推進に取り組んでいただきたいと思います。

ワンヘルスについては、「G7広島サミット」に先立ち、長崎市で開催された「**G7長崎保健大臣会合閣僚会議**」において、その成果として公表された「**G7長崎保健大臣宣言**」の中でも大きく取り上げられ、本年5月に韓国ソウルにおいて行われた「**第9回日中韓サミット**」の中でも取り上げられ、ワンヘルスの推進について議論されました。

更に、私は国境を越えたワンヘルスの普及に一層寄与されますことを期待すると共に、**日本政府といたしましても、引き続き、ワンヘルス実践活動の推進等に尽力してまいります所存であります。**

この大会からの情報発信が有意義なものとなり、世界がより良い方向に進むことを願いますとともに、本日お集りの皆様方の更なるご健勝をご祈念申し上げます。

（一部抜粋）

2024年11月7日

福岡ワンヘルス協議会・事務局